

会場図① 《打楽器アンサンブルの流れ》

——▶ 演奏前
▶ 演奏後の出演者
 - - - - -▶ 演奏後の打楽器

①参加団体受付を済ませ、リボンをつける。搬入時間を守り、係の指示のもと、楽器搬出入口より楽器を搬入する。打楽器待機場所に出演順に並びながら楽器の組み立てを静かに行う。
 (朝の1番から3番目までの団体は、受付前に打楽器を搬入する)
 ※打楽器のカバーや毛布等、予め外せるものはトラックの中に置くなど、会場内に極力入れないようにする。
 ※打楽器ケース類置場には、ハードケースやカバーのみを置く。個人の荷物は各県に割り当てられている控え場所(小ホール)に置くこと。
 ※太鼓類のチューニングは打楽器待機場所で行う(打楽器チューニング専用の部屋はありません)。大きい音は出さないように。

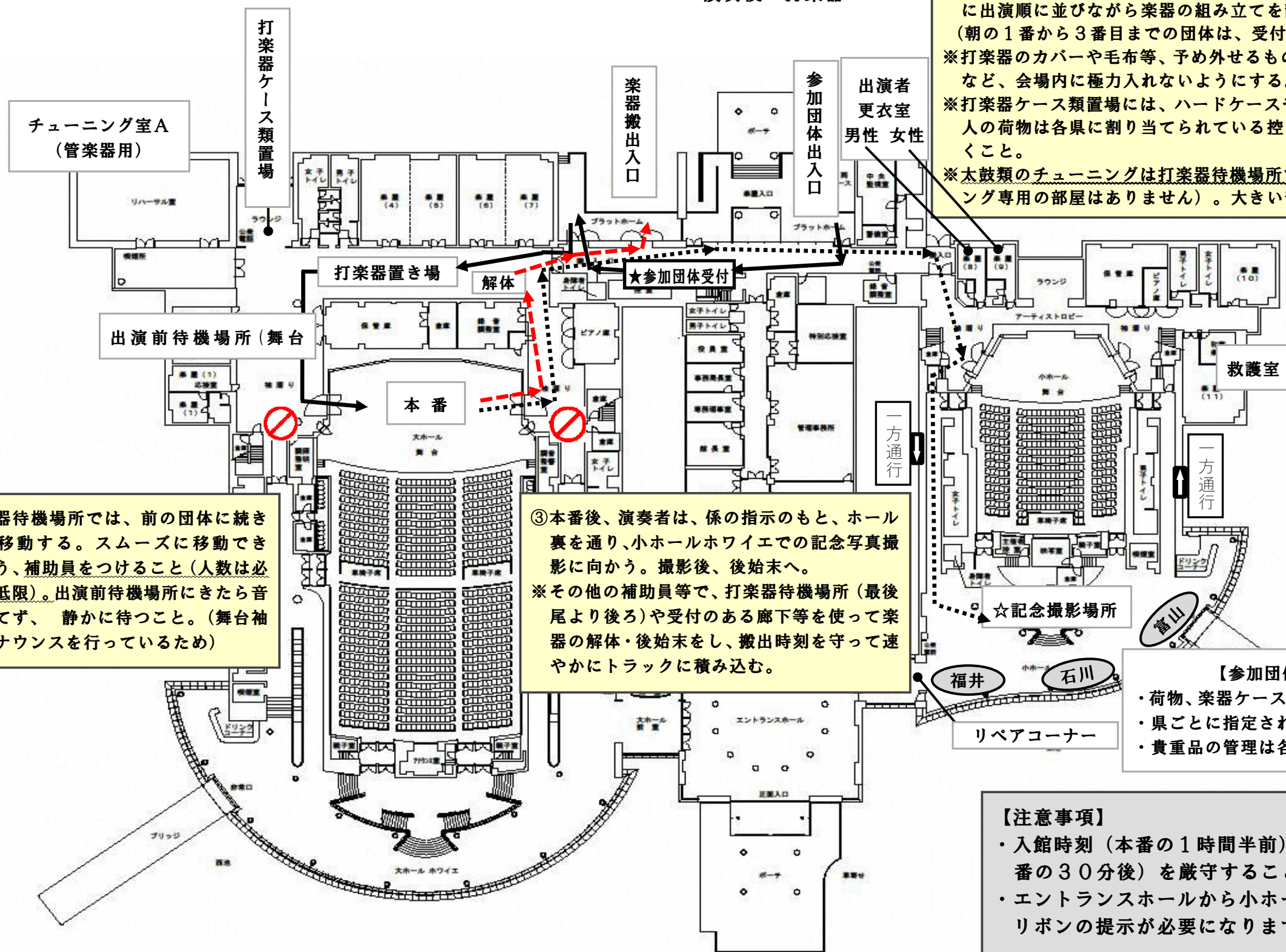
- 10 -

②打楽器待機場所では、前の団体に続き随時移動する。スムーズに移動できるよう、補助員をつけること(人数は必要最低限)。出演前待機場所にきたら音を立てず、静かに待つこと。(舞台袖でアナウンスを行っているため)

③本番後、演奏者は、係の指示のもと、ホール裏を通り、小ホールホワイエでの記念写真撮影に向かう。撮影後、後始末へ。
 ※その他の補助員等で、打楽器待機場所(最後尾より後ろ)や受付のある廊下等を使って楽器の解体・後始末をし、搬出時刻を守って速やかにトラックに積み込む。

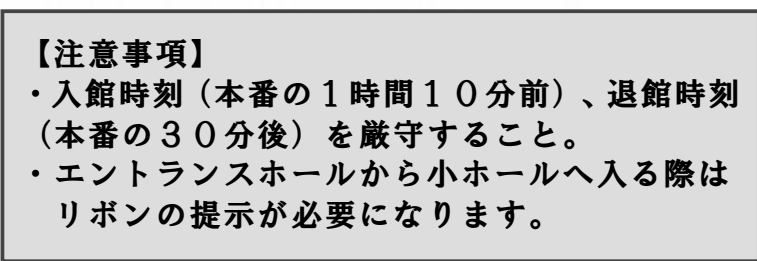
【参加団体控え場所】
 ・荷物、楽器ケース置き場(音出し禁止)。
 ・県ごとに指定された場所に固めて置く。
 ・貴重品の管理は各団体で行う。

【注意事項】
 ・入館時刻(本番の1時間半前)、退館時刻(本番の30分後)を厳守すること。
 ・エントランスホールから小ホールへ入る際はリボンの提示が必要になります。



111

.....▶ 演奏後



会場図③ 《管楽器アンサンブル・チューニング室BおよびCへの流れ》

